

学校だより 10月号
令和6年10月11日(金)

「誇・光・力」
錦江中!



社会の変化への柔軟な対応

校長 平國 弘明

変化の激しい時代であり、先行きも不透明かつ不安定な世となっている。時代の波を受けながらも、前に進んでいかなければならない。ただやみくもに進んでも、波にのまれる。

「富士フィルム」という会社がある。創業は1934年である。1954年には世界で4社しか製造できなかったカラーフィルムを販売し、日本最大のフィルムメーカーとなる。ただ世界シェアは、米国のコダックが70%、富士フィルムは2位だが、11%と圧倒的な差があった。その後フィルムメーカーにとって、晴天の霹靂とも言うべきことが起きる。それはデジカメの登場である。フィルムの売り上げはピーク時の10分の1以下に落ち込み、会社は窮地に立たされる。

2000年、古森重隆さんが社長に就任。巻き返しが始まる。注目したのは、「今持っている技術、商品は何か」、「これから必要とされる新しい技術と商品は何か」を確認、調査した。それらをうまく組み合わせれば、新たな商品や事業を産み出せるのではないかと考えた。

1つ目はインスタントカメラ「チェキ」。1998年に発売されたものの、売り上げはあまり伸びず、しかも2002年から下降。そんな中、2007年売り上げがほんのちょっとではあるが伸びた。「なぜ?」。実は韓国の若者に売れていた。

きっかけは、人気テレビドラマに「チェキ」が出ていたことで、製品としては新しくはなかったが、韓国では新しい物だと認識されたのである。また、海外にはもともと、家に写真を飾る文化があり、取った写真をその場で渡せるということも面白いと受けた。ボディカラーにパステルカラーを用い、「世界で一番かわいいインスタントカメラ」というコピーを付け売り始めたところ、世界中で大ヒット。年間売り上げは、今やなんと1500億円に達する。「今持っている技術と今持っている商品」を進化させた例である。2つ目は化粧品。フィルムと肌



古森重隆氏
日本経営合理化協会 HP より

に共通することは、紫外線への弱さ。よいフィルムを作る技術を化粧品に生かせるのではないかと考えた。カラー写真もほっておくと紫外線で色あせるが、それを防ぐのが「抗酸化技術」。また、人間の肌は70%がコラーゲンできており、これはフィルムの重要な材料の1つでもある。これらの研究を続けてきた富士フィルムだからこそ、シワやシミなどの肌の悩みをケアする化粧品を開発することができたのである。これも今や年間100億円を売り上げるまでに成長している。「今持っている技術」を「新しい商品」に活かしたのである。3つ目は医療機器。もともと1936年からレントゲンフィルム、内視鏡などもつくっていた。この内視鏡に、新しい技術であるAIを組み合わせた。AIが学習した画像を基に、映し出されたポリープなどを病気かそうでないかを瞬時に判断する。AIには、富士フィルムのシステムを利用している病院に保存されていた膨大な病気の画像とそうでない画像を学習させた。これにより診断精度が格段に向上。現在、63カ国で認可され、医療従事者の負担を軽減している。しかも会社の売り上げの半分以上を稼ぎだす。「持っている商品に、新しい技術を生かす」の例である。

生きていれば、行き詰まることもあるし、これまでとはまったく違うことを求められることも出てくる。そのときに、考えるべきは、「何をしてきたか」「何を学んだか」「どんな資格を持っているか」「何ができるか」「何に活かせるか」、「何を求められているか」「これから身につけなければならないことは何か」というようなことである。

その道を誤ると取り返せないこともある。先出の巨大フィルムメーカーコダックは、デジカメをいち早く開発しておきながら、道を誤り、2012年に倒産している。

参考:「がっちりマンデー2024.9.29放送」「IT-daytrading2024.9.29版」「Trainer2019.6.10版」

○受賞おめでとう！！

大隅地区作文コンクール

入選 2年 押領司真菜

入選 3年 川原希菜



肝属郡理科研究記録展

入選 1年 小林柚葵



○小学校運動会での活躍

9月23日(月)は雨雲の隙間をぬって、29日(日)は夏を思わせる暑さの中、各小学校で運動会が開催されました。

本校の生徒の皆さんも、競技役員や選手として、一生懸命活動している姿を、たくさん見ることができました。各小学校の先生方や地域の皆さんから、「中学生の頑張りにとっても感謝しています。」という声をたくさん聞くことができました。私も大変嬉しい気持ちになりました。みんなのために活動することは、とても素晴らしいことです。これからも様々な場面での錦江中生の活躍を大いに期待しています。



○3年生、イノチャレで未来を提言

先日の南日本新聞にも掲載されましたが、体育大会前後の時間で3年生はイノベーションチャレンジ(イノチャレ)に挑戦しました。イノチャレとは自ら未来を創り出すことができる人材の育成を目的とした実践プロジェクトのことです。地域で活躍する先輩方にインタビューを行い、そこから得たヒントで錦江町の未来について考え、提言していく活動を行いました。生徒も地域の一員であることを実感できた時間であったと思います。



11月の行事

日	曜	行事等
1	金	文化祭 下校バス16:00 17:30
2	土	週休日 下校バス12:10
3	日	文化の日 町文化祭
4	月	振替休日
5	火	全校朝会 職員研修 6限カット 下校バス15:35 17:30
6	水	小中音楽会 下校バス15:00のみ
7	木	3年授業参観・学年PTA
8	金	下校バス16:00 17:30
9	土	土曜授業日 生徒会引継式 下校バス12:05 16:40
10	日	週休日
11	月	三者面談(~17日) 職員会議 下校バス15:35 17:30
12	火	学年集会 2年修学旅行
13	水	下校バス16:00のみ
14	木	
15	金	2年生休養措置日 下校バス16:00 17:30
16	土	週休日 青少年育成の日
17	日	週休日 家庭の日
18	月	
19	火	スマホ・ネット安全教室
20	水	テスト休み 下校バス15:00のみ
21	木	下校バス16:35のみ
22	金	下校バス16:00のみ
23	土	☀️ 勤労感謝の日
24	日	週休日
25	月	職員研修 6限カット 下校バス15:35のみ
26	火	下校バス16:35のみ
27	水	2学期期末テスト 下校バス14:00のみ
28	木	2学期期末テスト 下校バス14:00のみ
29	金	2学期期末テスト 生徒会専門部会 下校バス15:35 17:30
30	土	週休日 下校バス12:10
<p><バスの基本時間> 月・火・木曜日・・・下校バス16:35 17:30 水曜日・・・・・・下校バス16:00のみ 金曜日・・・・・・下校バス16:00 17:30 土曜日(通常)・・・下校バス12:10のみ 土曜授業日・・・・下校バス12:05 16:40 日曜 祝日 第3土曜日・・・バス運休</p>		